

海水核種分析結果 < 沿岸及び沖合 >

別紙

(データ集約 : 5/8)

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)		福島第一 敷地沖合15km		福島第二 敷地沖合15km		炉規則告示濃度限度 Bq/cm ³ (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	
I-131 (約8日)	4.0E-01	10	1.8E-01	4.5	1.1E-01	2.8	2.0E-01	5.0	4E-02
Cs-134 (約2年)	6.8E-01	11	5.3E-01	8.8	1.5E-01	2.5	2.8E-01	4.7	6E-02
Cs-137 (約30年)	7.4E-01	8.2	5.4E-01	6.0	1.5E-01	1.7	2.9E-01	3.2	9E-02
Sr-89 (約51日)	6.2E-02	0.21	4.5E-02	0.15	3.5E-02	0.12	6.9E-02	0.23	3E-01
Sr-90 (約29年)	7.7E-03	0.26	5.8E-03	0.19	4.6E-03	0.15	9.3E-03	0.31	3E-02

E- とは、 $\times 10^{-}$ と同じ意味である。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

I - 131, Cs - 134, Cs - 137については、4月19日公表。

分析機関：日本分析センター (Sr - 89, 90)、東京電力 (I - 131, Cs - 134, Cs - 137)

(評価)

沿岸・沖合共にSr - 89, 90が検出されており、今回の事故による影響と考えられるが、それぞれ告示に定める水中の濃度限度を下回る状況である

海水核種分析結果 < 沿岸 >

参考値

(データ集約: 5/8)

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)				福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)				福島第二 北放水口付近 (3,4号機放水口付近) (福島第一から約10km地点)		福島第二 岩沢海岸付近 (1,2号機放水口から 南側に約7km地点) (福島第一から約16km地点)		炉規則告示濃度限度 Bq/cm ³ (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日時刻	平成23年5月7日 9時00分		平成23年5月7日 14時00分		平成23年5月7日 8時35分		平成23年5月7日 13時40分		平成23年5月7日 8時45分		平成23年5月7日 8時10分	
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	9.0E-03	0.23	1.9E-02	0.48	ND	-	1.2E-02	0.30	ND	-	ND	-	4E-02
Cs-134 (約2年)	6.9E-02	1.2	8.9E-02	1.5	8.9E-02	1.5	1.1E-01	1.8	3.3E-02	0.55	3.5E-02	0.58	6E-02
Cs-137 (約30年)	8.0E-02	0.89	1.2E-01	1.3	8.2E-02	0.91	1.1E-01	1.2	3.4E-02	0.38	3.6E-02	0.40	9E-02

・ E - とは、 . × 1 0 ⁻ と同じ意味である。

その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を 1 と比較する。

海水核種分析結果 < 沖合 1/2 >

参考値

(データ集約 : 5/8)

採取場所	南相馬市沖合15km		請戸川沖合15km		福島第一 敷地沖合15km		福島第二 敷地沖合15km		岩沢海岸沖合15km		広野町沖合15km		炉規則告示濃度限度 Bq/cm ³ (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年5月7日 9時40分		平成23年5月7日 9時15分		平成23年5月7日 9時10分		平成23年5月7日 8時20分		平成23年5月7日 7時50分		平成23年5月7日 7時30分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)											
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	3.0E-03	0.08	4.0E-03	0.10	4.0E-03	0.10	
Cs-134 (約2年)	ND	-	5.4E-03	0.09	ND	-	1.3E-02	0.22	1.4E-02	0.23	1.4E-02	0.23	6E-02
Cs-137 (約30年)	6.4E-03	0.07	6.7E-03	0.07	ND	-	1.6E-02	0.18	1.6E-02	0.18	1.5E-02	0.17	9E-02

E- とは、 $\times 10^{-}$ と同じ意味である。
 その他の核種については評価中。
 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

採取場所	原町区沖合3km		小高区沖合3km		岩沢海岸沖合3km		いわき市北部沖合3km		小高区沖合8km		岩沢海岸沖8km		炉規則告示濃度限度 Bq/cm ³ (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年5月7日 10時15分		平成23年5月7日 10時25分		平成23年5月7日 8時00分		平成23年5月7日 7時30分		平成23年5月7日 10時00分		平成23年5月7日 8時20分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)											
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	4.5E-03	0.11	ND	-	ND	-	
Cs-134 (約2年)	1.9E-02	0.32	2.4E-02	0.40	2.7E-02	0.45	2.0E-02	0.33	2.5E-02	0.42	1.8E-02	0.30	6E-02
Cs-137 (約30年)	1.8E-02	0.20	2.7E-02	0.30	3.0E-02	0.33	2.0E-02	0.22	2.6E-02	0.29	1.9E-02	0.21	9E-02

E- とは、 $\times 10^{-}$ と同じ意味である。
 その他の核種については評価中。
 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

海水核種分析結果 < 沖合 2/2 >

参考値

(データ集約 : 5/8)

採取場所	夏井川沖合3km		小名浜港沖合3km		江名沖合3km		沼の内沖合3km		豊間沖合3km		相馬市沖合3km 上層		炉規則告示濃度限度 Bq/cm ³ (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年5月7日 7時00分		平成23年5月7日 5時50分		平成23年5月7日 6時05分		平成23年5月7日 6時40分		平成23年5月7日 6時25分		平成23年5月7日 今回対象外		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)											
I-131 (約8日)	ND	-	/	/	4E-02								
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	2.0E-02	0.33	ND	-	/	/	6E-02
Cs-137 (約30年)	2.8E-02	0.31	ND	-	ND	-	2.7E-02	0.30	ND	-	/	/	9E-02

・ E- とは、 $\cdot \times 10^{-}$ と同じ意味である。
 その他の核種については評価中。
 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を 1 と比較する。

採取場所	相馬市沖合3km 下層		/		/		/		/		/		炉規則告示濃度限度 Bq/cm ³ (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成23年5月7日 今回対象外		/		/		/		/		/		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (/)											
I-131 (約8日)	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	4E-02
Cs-134 (約2年)	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	6E-02
Cs-137 (約30年)	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	9E-02

・ E- とは、 $\cdot \times 10^{-}$ と同じ意味である。
 その他の核種については評価中。
 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を 1 と比較する。